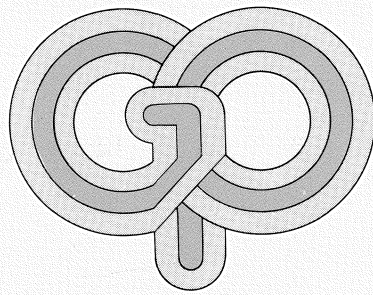


岐阜県の プラスチック



記念事業の締めくくり「組合活動アンケート」を実施
労基法の改正で法定労働時間の短縮へ
金型製作と射出成形の特級、後期技能検定の受検者募集
話題を集める形状記憶樹脂

デザインのすすめ
組合員の工場訪問
事務局だより

時間短縮の説明を聞く組合員



組合員企業のニーズを探る

“組合活動アンケート”を実施

業界取り巻く環境変化に備える

岐阜県プラスチック工業組合は、昭和63年を創立記念の年として『記念式典』を挙行したり『記念誌』を発刊してきたが、その締めくくりとし『組合活動アンケート』を実施する。業界を取り巻く環境変化が著しいことから組合員のニーズを探り、新しい組合活動として事業展開して行くのがねらい。アンケートの内容は①組合組織の充実②協同化事業の推進③事務局機能の強化④情報の収集と提供⑤研修会の充実⑥福利厚生事業の6項目で全組合員に回答してもらい、結果を分析、実施に移していく。

アンケート内容は6項目

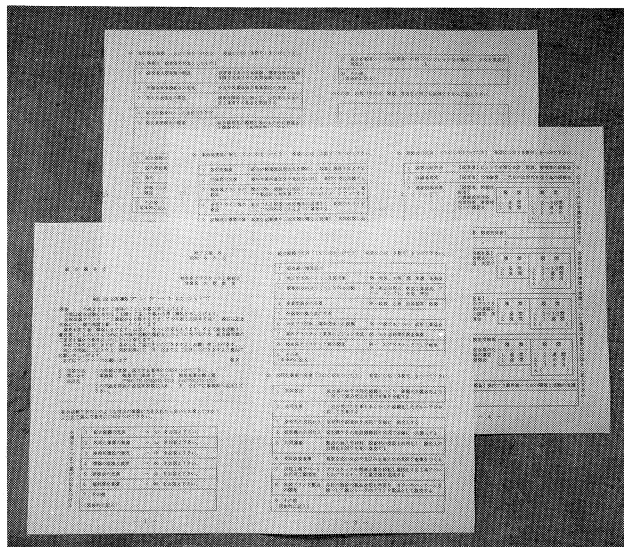
『組合活動アンケート』は、B5判6頁がセットとなり、6項目の組合活動アンケートが順次、記入され最後の7項目めは、組合に対する要望、苦言などの記入らんである。

第一項目の「組合組織の充実」では、

- ①組合員の増強拡大
- ②地区別支部づくりと分科会活動
- ③業種別分科会づくりと分科会活動
- ④事業委員会の設置
- ⑤役員等執行部の充実
- ⑥中央のプラスチック団体、隣県団体との提携
- ⑦県内プラスチック業界のビジョン作成
- ⑧岐阜県プラスチック展の開催

一となっている。このうち分科会活動は、射出成形の日用品、工業部品、ブロー、インフレ中空、押出などの業種別に別れて組織活動を展開していこうというもの。

プラスチック展の開催は、昭和57年に開いた'82プラスチックフェア岐阜を再現しようとい



創立20周年記念事業を締めくくる「組合活動アンケート」

うもので、アンケート結果がまたれる。

共同受注・生産や共同製品開発

第二項目の「協同化事業の充実」では、

- ①共同受注
- ②共同生産
- ③原材料の共同仕入れ
- ④成形機の共同購入

- ⑤共同運搬
 - ⑥共同保管倉庫の建設
 - ⑦工場アパート、工業団地の建設など集団化
 - ⑧共同ブランド製品の開発
- ーで、いずれも中小企業の協同化・協業化を推進、業界の振興発展へ導こうというもの

組合コンピュータの有効な活用

- 第三項目の「事務局機能の強化」では、
- ①取引先のあっ旋
 - ②団体取引交渉
 - ③岐阜県産ブランドの創設
 - ④金型のトライ工場新設
 - ⑤試験測定機関の設置
 - ⑥組合コンピュータの共同利用
 - ⑦海外投資や製品輸出入の事務
 - ⑧組合の金融制度
- ーで、とくにコンピュータの共同利用は、組合のコンピュータを活用し、各社の経理事務、税務処理、人事管理や保険事務などの各種事務処理を代行しようというもの。

ネットワークでの情報の収集提供

- 第四項目の「情報の収集と提供」では、
- ①コンピュータ通信
 - ②ニューメディア情報の共同利用
 - ③ファクシミリ通信
 - ④行政施策や制度の情報提供
 - ⑤組合員名簿・台帳の整備充実
 - ⑥組合会報の充実
- ーなど。大企業に比べ中小企業の情報化への遅れが目立っている。このため組合のコンピュータをホストに組合員間のコンピュータ通信のネットワーク化を図るなど、情報の収集・提供を進めていくのがねらい。

QCサークルや最新技術の研修

- 第五項目の「研修会の充実」は、
- ①経営の研究会
 - ②後継者の育成
 - ③最新技術の研修
 - ④新製品開発研究
 - ⑤無人化・省力化研修
 - ⑥技術者養成研修
 - ⑦基礎技術養成研修
 - ⑧技能検定受検への長期研修
 - ⑨QCサークル大会の開催
- ーなど。このうち①～②は経営者が対象。③～⑤は経営者や幹部技術者を対象に、⑥～⑧は一般従業員が対象である。また、QCサークル大会はプラスチック業界あげて行い、組合員企業の品質管理の向上に役立てていくのがねらい
- 第六項目の「福利厚生事業」は、主に事業主経営者を対象に
- ①経営者大型保険の開設
 - ②労働保険事務組合の充実
 - ③厚生年金基金の開設
 - ④組合自動車ローンの金利引き下げ
 - ⑤組合員懇親会の開催
 - ⑥組合親睦ゴルフコンペの開催
 - ⑦国内、海外への研修旅行の開催
 - ⑧スポーツや親睦に利用できる研修会館の建設などがある。
- また、従業員を対象にしたものでは
- ①労務、健康管理の充実
 - ②運動会、スポーツ大会の開催
 - ③レクリエーション、家族旅行の実施
 - ④共済・個人年金制度の実施
 - ⑤グループ保険の設置
 - ⑥家電製品、医薬品販売の充実
 - ⑦組合自動車ローンの従業員への利用拡大

法定労働時間の段階的短縮図れ

改正労基法 猶予措置で3年以内に週46時間
説明会開く

当工業組合は8月29日、岐阜産業会館で『労働時間短縮に関する説明会』を開催した。改正労働基準法が4月1日に施行されたことに伴い、岐阜労働基準局の労働時間制度改善援助事業として①改正法の説明②就業規則の改正③労働時間短縮の必要性などをテーマに詳しい説明を聞いた。

90年代には週40時間の労働制に

《法定労働時間の短縮》 今回の労働基準法の改正で、1週間の法定労働時間が「従来の48時間から段階的に短縮され、将来的には40時間にする」ことが明確に定められ、当面の「1週間の法定労働時間は46時間」とするよう、目標を定めている。しかし、1日の法定労働時間は「8時間」で、従来どおりである。

1週間の法定労働時間は、改正法施行後3年（昭和66年）を目途に44時間とし、また、1990年代前半のなるべく早い時期に40時間とする予定である。各事業場では、週40時間に向けて計画的に労働時間の短縮を進めていくことが、望まれる。

週46時間労働制に対応する方法（例）としては①1カ月単位の変形労働時間により、週休日を増やし、4週5休体制とする②各日の所定労働時間を7時間40分とする③各週のうち1日の所定労働時間を6時間とする一がある。

猶予措置は100人までの事業所

《猶予措置》 一定の業種、または、規模の



週休2日制を呼びかけるポスター

事業所については、1週間の法定労働時間は昭和66年3月31日までの間は、従来どおり48時間。

したがって、プラスチック成形加工業は製造業の中に規定され、従業員100人までの事業所は猶予期間が設けられ、66年3月31日までの法定労働時間は48時間となり、できるだけ早く所定労働時間が46時間以下となるよう望まれる。

また、従業員101人以上300人の事業所は66年3月31日までは46時間となり、できるだけ早い期間に44時間以下になることが望まれる。

労使の工夫で変形労働時間採用

《変形労働時間》 変形労働時間制は、社会経済情勢の変化に対応するとともに、労使の工夫により、週休2日制の普及、年間休日数の増

加、業務の繁閑に応じた労働時間の配分を行うことによって労働時間を短縮するもの。

1カ月単位の変形労働時間制＝従来の4週間単位の変形労働時間制の変形期間の最長が1カ月に延長され、1カ月単位の変形労働時間制となった。

これを採用するには、就業規則で変形時間を平均して1週間の労働時間が週法定労働時間以下となるように、変形期間内の各日、各週の所定労働時間を定める。

4週5休制や4週6休制により所定労働時間を短縮していく場合には、この制度による。

効率的なフレックスタイム制度

フレックスタイム制＝フレックスタイム制は従業員が各日の始業および終業の時刻を選択して働くことにより、生活と調和を図りながら効率的に働くことを可能にする。

その採用には、労使協定で①対象者の範囲②清算期間（1カ月以内）③清算期間中の総労働

時間（平均して1週間の労働時間が週法定労働時間以下となるよう）④標準となる1日の労働時間⑤コアタイム、フレキシブルを設ける場合にはその開始、終了の時刻を定めること。

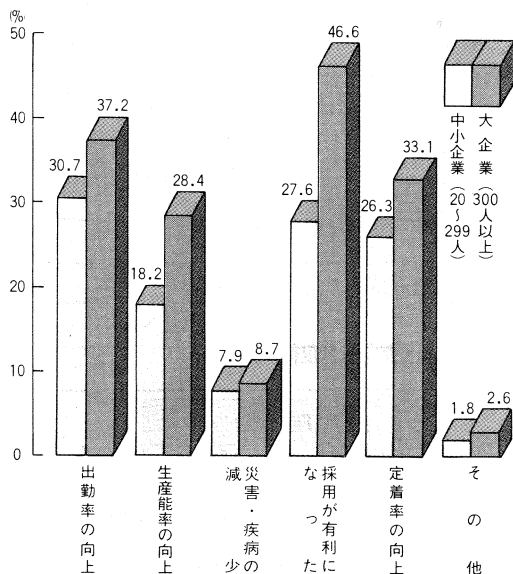
3カ月単位の変形労働時間制＝季節により繁閑の差がある場合、3カ月以内の一定の期間を変形期間とする3カ月単位の変形労働時間制を労使協定で締結することにより採用できる。

1週間単位の非定型的変形労働時間制＝日ごとの業務に著しい繁閑が生じることが多く、その繁閑が定まっていない場合、1週間単位で労働時間を短縮できる。

《年次有給休暇制度の改善》年次有給休暇の最低付与日数が従来の6日から10日に引き上げられた。ただし、規模300人以下の企業には猶予措置があり、改正法施行後3年間は6日、その後3年間は8日となる。

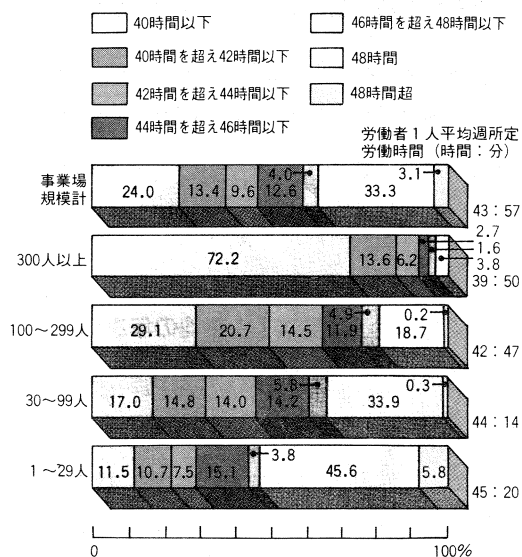
パートタイム労働者など所定労働日数が少ない労働者にも、労働日数に応じた有給休暇が与えられるようになった。

週休2日制実施の効果別企業数の割合



資料出所：中小企業庁「労働問題実態調査」（昭和54年11月）
（注）：複数回答のため、計は必ずしも100%とならない。

週所定労働時間別労働者数の割合



資料出所：労働省「労働時間総合実態調査」（昭和61年）

「金型製作」と「射出成形の特級」

後期の技能検定に加え受検者を募集中

岐阜県職業能力開発協会は、本年度から新しく「金型製作」（プラスチック成形用金型製作作業）の1・2級技能検定を実施する。実施協力する当工業組合では、10月3日から同14日まで行われる受検申請の受け付けに先立ち、受検希望者を募集している。

プラスチックに関する技能検定は「プラスチック成形（射出成形）」「ガラス繊維強化プラスチック成形（FRP）」「インフレーション成形」「圧縮成形」があり、昭和60年度からは「プラスチック成形用金型製作作業」が実施されている。工業組合ではこのうち射出成形の検定を委託実施してきたが、業界の要請に応じ

て岐阜県金型工業組合の協力のもとに金型製作の検定を委託実施するもの。

実技試験は、11月に実技試験問題の公表や講習会（予定）のあと、64年1月下旬～2月上旬にかけて、揖斐郡大野町にある岐阜職業訓練短期大学校で行う。学科試験は64年1月29日（全国一斉）に岐阜大学で行い、合格者の発表は64年3月24日に予定される。

実技試験問題の概要は、1級は試験時間4時間30分で、プラスチック成形用金型として必要な作業要素（テーパ穴加工、アール加工、溝加工等）を盛り込んだ課題を立フライス盤と手加工で製作する。

また、2級は、プラスチック成形用金型として必要な作業要素（テーパ穴加工、アール加工溝加工等）を盛り込んだ課題（1級課題の一部角度などを変更したもの）を盛り込んだ課題を立フライス盤と手加工で製作する。試験時間は4時間である。

なお、この金型製作はプラスチック工業組合が、岐阜県金型工業組合の協力（講習会講師や検定委員の派遣）を得て、受付け事務をはじめ検定の取りまとめを行う。

管理的職種対象に特級射出成形

特級プラスチック成形は、機械加工など5業種とともに後期に実施される。受検資格は1級検定の合格後5年を経過した人だけが対象で、管理的職種を検定する。

検定内容は成形実技はないが①作業指導についてビデオ映像により指導案の改善を行う②不良品のプラスチック容器の判定を行うーなど。

岐阜県の各試験場にファックス
が新設されました。

工業技術センター FAX 05838-8-3155

羽島郡笠松町北及47 TEL 05838-8-3151

繊維試験場 FAX 05838-8-3155

羽島郡笠松町北及47 TEL 05838-8-3151

陶磁器試験場 FAX 0572-25-1163

多治見市星ヶ台3の11 TEL 0572-22-5381

紙業試験場 FAX 0575-33-1242

美濃市前野777 TEL 0575-33-1241

金属試験場 FAX 0575-24-6976

関市小瀬1288 TEL 0575-22-0147

工芸試験場 FAX 0577-33-0747

高山市山田町1554 TEL 0577-33-5252

県内景気は、内需がすすみ順調

岐阜県内主要産業の63年上期実績と下期の見通し(十六銀行調査)によると、陶磁器、タイル、刃物の輸出関連産業は、需要が堅調な内需への転換が一段と進み、輸出減を内需増でカバーする状況が続いている。

プラスチックは全体的に順調な推移をしてきたが、製品価格の値上げは難しく、採算面での悪化が懸念されている。

建設関連業種はやや頭打ちであるが、受注残も多く、引き続き順調な推移をたどる見通し。繊維関連業種は、原糸価格の高騰で原料高、製品安の激しさが予想される。タイルは建設ブームを背景に、国内向けが前年同期比で31.5%増と高い伸びを示した。

刃物は輸出企業の内需転換で、競争がさらに激化しそう。石灰の上期の出荷量は、鉄鋼、化学業界の需要の伸びに支えられ、前年同期比で17.7%増と好調を維持している。

特定地域融資制度の条件を緩和

岐阜県は特定地域中小企業対策特別資金制度の条件を、8月1日から緩和した。県内中小企業の景況は回復しつつあるが、輸出関連中小企業はいぜんとして円高による影響が厳しく、今

後の見通しもよくないため融資制度の条件緩和をし、経営回復へ援助するもの。

緩和後は、設備資金の据置き期間が二年以内(従来は一年以内)になり、運転資金は実情に応じて据置き期間が二年以内(従来は五年以内)うち据置き期間は二年以内)となった。

県信用保証協会、4制度を新設

岐阜県信用保証協会は9月1日から、4つの保証制度を新設、実施に移した。

新設したのは「海外投資関係保証」「新事業開拓保証」「知織融合開発関係保証」「技術開発関係保証」で、いずれも経済環境の変化と取り組む中小企業を支援するため。

このうち新事業開拓保証は、時代にあった新事業を開拓する中小企業を対象に、資金調達の際の円滑化を図る。試験研究、商品の試作、市場調査、知織の導入に要する費用。限度は個人、会社は1億5千万円、組合3億円。保証期間は運転資金は7年以内、設備資金は15年以内。保証料率は年0.8%。

技術開発関係保証は通産大臣が示す技術開発指針に沿った技術開発計画を作成し、知事の認定を受けた場合。保証限度は個人・会社が2億円、組合は4億円。その他は新事業開拓保証と同じである。

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
 化工機課 TEL <052> 561-8341

用途開発はアイデアしだい

話題を集める形状記憶樹脂

形状記憶合金は、ブラジャーなど身近な製品に使用されたことから一躍脚光を浴びたが、その樹脂版である『形状記憶樹脂』が話題となっている。注目される理由は①価格が合金の10分の1程度②加工の容易さ③軽さと着色性④複雑な形状ができる一で、市場へ出回る日も近い。

開発したのは4社、市販は2社

形状記憶樹脂を手がけている企業は、4社。日本ゼオン、クラレにつづき、今夏から旭化成工業、三菱重工業が参入した。日本ゼオンはポリノルボルンという物質で、クラレはトランスポリイソプレンというゴムの一種。旭化成はスチレン・ブタジエン系、三菱はポリウレタン系である。

いずれもある温度以上に達するとゴムのようになり、このときに形を作りそのまま冷やすと硬いプラスチック状になる。これをある温度以上にしてやると、形を変える前の状態に戻るといふもの。この形が変わる温度は各社まちまちで、日本ゼオン約85度C、クラレが67度C、旭化成は約60度C、三菱は-30度Cから+40度Cの範囲で設定できる。

三菱は外販しておらず、クラレはサンプル出荷。日本ゼオンは板で、旭化成はペレットの形で市販している。価格は1kg 2,000～4,000円である。

10月19日に技術センターで講演

日本ゼオンの形状記憶樹脂は「ノーソレックス」の商品名で販売している。分子量は300万程度の樹脂で、形状記憶効果の原理は解明されていないが、分子が多いため変形させても、分子鎖がからまり合ってはずれない部分があるからではないかと見られる。

熱可塑性樹脂のため加硫の必要がなく、100～150度Cで成形する。形を記憶させるのは、この成形時の熱処理で同時に行う。

市販されている板材は400mm角で、厚さは1～5mm。この時点では板の形を記憶しているが、ふたたび100～150度Cの温度で成形すれば、新たな形を覚えさせることができる。したがって熱プレスと金型があれば製品化が可能である。ペレット状樹脂を使えば、インジェクションや押し出し成形も可能という。現在、商品化されたのはイヤリングやキホルダーなど。県工業技術センターでは10月19日(木)13:30～16:30に同センター3階講堂に於いて(株)クラレより講師を招き、講演会を開催予定。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン **NOVATEC NOVATEC-L**

高圧ポリエチレン



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (〒100)

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

美術とデザインそして芸術

いま最も注目されているのがデザインである。

そして、その重要性は各々企業でも十分に理解されているものの、具体的手だてになると腕を組み考えざるを得ず、難しいとされているのも現状のようである。

そこで、今一度、デザインを他の紛らわしい言葉と区別し、ビジネスとしてドライにデザインを考えてみたい。

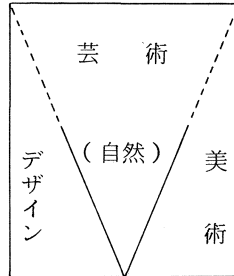
さて、私達は今さまざまところで、「デザインがわるい」、「デザインが素晴らしい」、など、デザインを評価・反省したりする言葉を聞くが、対象とされるものは工場で作られた製品ばかりではなく、絵画、彫刻、伝統工芸、映像、自然風景にまで及んでいる。

デザインという言葉が生まれた状況から判断すれば、デザインはあくまで商業経済の範囲の中だけで使うべきで、その意味ではビジネス言語として美術や芸術とは明確に区別していく必要があるように思う。

デザインと美術そして芸術を図化すれば次のようになるのではないだろうか。

デザインが企業の利潤追求のための製品などを対象とした付加価値であるのに対して、美術

は、個を対象としたものであり「この絵のデザインは素晴らしい」とした場合は、その絵のサイズ、題材、色、価格等が顧客ニーズをとらえたものであると理解すべきで、美術レベルや芸術を評価するものではない。



ここでは、絵も一つのインテリアなどの商品として考えられているにすぎない。

もしここで絵の美術レベルや芸術性を評価したいとするならば、

作者の筆の運び方、表現内容・手法など、作者のハード技術はもとより精神的内面にせまった評価が中心になされるべきではないだろうか。勿論、こうした作家の商業経済とはなれた行為も、第三者の手によって『みせる』ことを目的とした商品として扱われることも多くある。

考え方として、美術とデザインは別のものであり、これに自然を加え大きくカバーするのが芸術であると理解出来ないだろうか。

少なくとも、「デザインは良いが売れない」という言葉はなくなりそうである。

製品ばかりでなく、信用や名前、イメージに至る迄、商業経済の中でも売るべきものはいっぱいあるが、その売れ具合が計画以上かどうかでデザイン（戦略）を評価したいものである。

（岐阜県工業技術センター 技術振興部）

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリスチレン

低密度ポリエチレン

高密度ポリエチレン

ポリプロピレン

カルブ®

ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号(日土地名古屋ビル5F) 〒460 ☎052-231-8611

大型成形機入れ商品の大型化を図る

横山プラスチック工業所

工場訪問は、山県郡高富町にある横山プラスチック工業所（横山史度代表、資本金300万円）を訪ねた。横山さんの工場は、岐阜市から高富街道を北進し、岩見山沿いの赤尾にある。組合青年部の部長を務めた服部樹脂の服部さんとは、向かい合わせのところにある。

工場は、1,500平方mの用地に480平方mの規模。創業20年を機会に移転、新築したものであるが、工場を移して4年、大型、中型インジェクションが3基も並ぶことから「もう手狭になってきた。それに商品が大型化（配電盤や機器カバー）してきたからで、いま、倉庫の増設を計画している」と横山さんは説明する。

先代の納土さんの世話で独立へ

横山さんがプラスチックの成形に関心を持ったのは、岐阜にも成形加工業者が増え始めた昭和35年で、この年には工業組合の前身、プラス

チック協会が誕生している。さっそく東和化成へ就職し、4年の間、みっちり成形技術を覚えた横山さんは、先代の納土さんの世話で独立、農地をつぶして工場をつくり、日用雑貨品の下請加工を開始した。

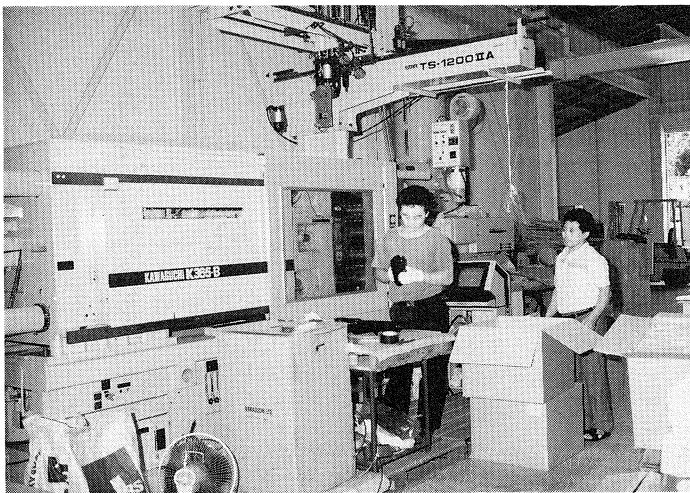
最新鋭のインジェクション設置

「ちょうど東京オリンピックの39年8月のこと。当時の射出成形機は、いまのスクリューではなくプランジャー式で、色替え作業は大変だった。ところが、さる4月に新設した30オンス365^ト成形機にはコンピュータが組み込まれ、すべてが自動制御。作業の様子もブラウン管に映し出され、一目でわかる。納土さんに教わった頃の成形機とは、雲泥の差ですね」

横山さんは、創業の頃を振り返りながら工場を見回る。その最新鋭の成形機を操作するのは長男の剛さん（24歳）である。学卒後、名古屋化学で新技術を習いUターン、工場を守るようになった。さらに横山さんを心強くしているのは次男の勝さん（22歳）で、現在、岐阜の金型工場へ武者修業中という。

夢は金型工場建設

独立して25年間、かけ回った苦労が実を結びはじめた。最後に横山さん「工場としての基礎固めはできたと思う。後は二人の息子がやってくれるだろう。もし、次男もUターンしてくれるなら金型工場をつくらねば…」と話を結ぶ。



最新鋭の大型成形機を操作する剛さんと打ち合わせ横山さん

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□ジャパンブラ見学は11月9日に出発□

プラスチックの世界三大見本市に数えられるジャパンブラ「第12回日本プラスチック・ゴム見本市／大阪」が開かれます。工業組合では、見本市の見学をかねた親睦旅行を企画しております。今度のジャパンブラは11月10日から15日までの6日間にわたり、大阪の国際見本市会場・インテック大阪で開催されます。

日程は開催の初日に見学できるように11月9日の朝に出発、一泊二日の予定で企画を進めています。したがって見学日は二日目の10日になります。というのは初日に見学すれば、開催期間を5日も残すことから再度上阪し、じっくり商談を展開していただけるようにと考えたからです。

また 第一日目はグランド・花月でリラックスしてもらい、夜は大阪は道頓堀の大和屋でくつろいでもらいます。近く参加募集の案内状を送ります。

なお、インテック大阪は、大阪が誇る新しい国際見本市会場です。この機会にぜひ見学会に

参加してください。

□車検のローンを利用してください□

工業組合は共済事業の拡充の一環として、ローン事業を強化しました。とくに従来の「県プラ自動車ローン」に加え、車検及びそのローンを始めました。車検価格は車の状況により異なりますので、車検標準価格表の会員特価のらんを参考に、提携先の日の丸興業へ問い合わせてください。車は指定場所まで引き取りにうかがい、車検が終わりしだい納車にあがります。

支払いは現金の場合は翌月末まで組合へ振込むか、10回のローンを利用してください。ローンの場合は銀行口座より自動引落をします。また、約束手形でも受け付けますので、組合の事務局へ連絡してください。

岐阜県のプラスチック 1988 84号

昭和63年10月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号
(岐阜産業会館4階)

電話 (0582) 72-7173
FAX (0582) 76-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 篠田裕之

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタアクリルシート

スミペックス®

メタアクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE

合成ゴムSBR

住友SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571



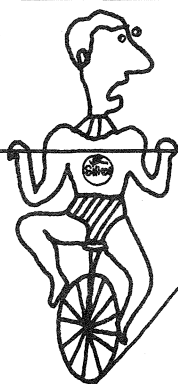
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、弊社のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら
ではの、離れ技。

**信越シリコーン
離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を傷しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



信越シリコーン

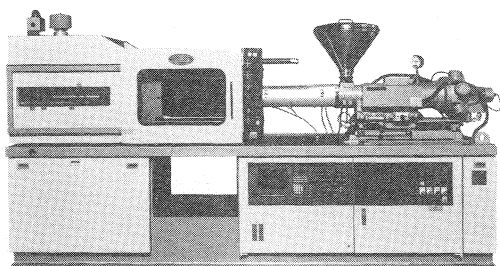
信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

射出成形を知りつくしたNISSEIだから 満足出来る高度ソフトいろいろ。

— 射出成形機づくり40年。先進技術で常に業界をリードし続けるNISSEI —
射出成形機を「精密産業機械」として位置づけ、あらゆるニーズに応える豊富な機種・システムが、各産業界から高い評価を得ています。しかも、ユーザーの皆さまの利益追求のために、長年の経験を生かし、射出成形をトータル的な視野でとらえ、多様化する成形加工の課題に挑みつつ、明日のプラスチック産業の発展にむけて、大きく前進しています。



NISSEI

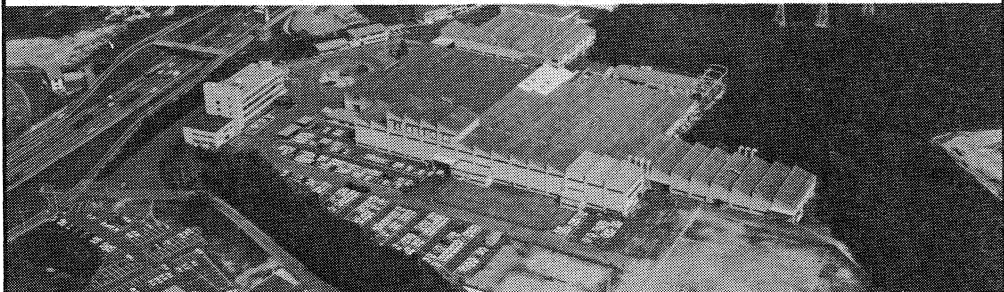
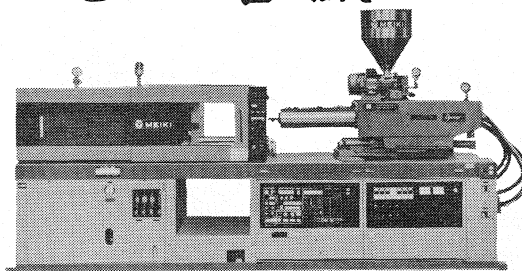
プラスチック射出成形機・世界のトップメーカー

日精樹脂工業株式会社

岐阜出張所 〒500 岐阜県岐阜市西部寺屋敷3-40番ビル1F ☎(0582) 72-5952
本社・工場/長野県坂城町南条2110 ☎(0268) 82-3000(大代表)
■東京事務所■営業所/西関東・東関東・大阪・名古屋・長野・東北・広島
■出張所/全国29ヵ所 ■海外サービスステーション 27ヵ所 19ヵ国

MEIKI の理想は名機です

プラスチック射出成形機の
専業メーカーとして、型締力35
トンの超小型精密機から
12,000トンのジャンボダイナに
至るまで、プラスチック射出成形
機一筋にかける情熱は、各種の
名機を業界へ送り出しています。



株式会社

名機製作所

本社・工場

愛知県大府市北崎町大根2 電<0562>48-2111

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

ゆたかな生活環境をクリエイト

発見と発明

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った
発見と発明を…



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 千103 東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂／射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

いつもクリーンでいたいから、飾る気持ちで選びたい。



GRACE

Utility goods & Chic circumstance

—— グレイスシリーズ ——

様々な暮らしの道具の中で、これほどベーシックで、また、なくてはならないものはありません。グレイスは屋内・外をとわず環境にマッチするデザイン配慮をコンセプトにした質の高いシリーズです。決して飾らない道具達が新しい住空間を創造します。

RISU リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

- 本社：岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)
- 生産本部：各務原市前渡東町4丁目222番地

岐阜プラスチックグループ

- リス興業(株)
- リスバック(株)
- リス(株)
- 東北リス(株)
- 東京リス(株)
- 大阪リス(株)
- 四国リス(株)
- 九州リス(株)
- リスエンジニアリング(株)